

管内関係機関 担当者 様

感染症発生動向について

このことについて令和8年第10週(3月2日～3月8日)及び2月の動向をお知らせします。

定点あたり患者数(1医療機関当たりの平均報告数)

感染症の種類	県北保健所管内 (平戸市、松浦市、佐々町)			長崎県	全国
	8週	9週	10週	10週	10週
インフルエンザ	●48.67	●28.33	●22.00	●16.84	14.33
新型コロナウイルス感染症	0.67	0	1.33	0.43	1.26
RSウイルス感染症	0.50	0	0	0.48	0.57
咽頭結膜熱	●5.00	0.50	2.00	0.55	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0.50	1.00	3.00	2.80
感染性胃腸炎	8.00	8.50	12.50	4.74	6.52
水痘	0.50	0	0.50	0.68	0.33
手足口病	0	0	1.00	0.26	0.06
伝染性紅斑	●2.50	0.50	●4.00	0.35	0.12
突発性発疹	1.00	1.00	1.00	0.45	0.20
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0.02
流行性耳下腺炎	0	0	0	0.03	0.03
急性出血性結膜炎				0	0
流行性角結膜炎				0.75	0.34
細菌性髄膜炎	0	0	0	0.08	0.03
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0.03
マイコプラズマ肺炎	1.00	0	0	0.08	0.20
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0.09

急性呼吸器感染症 (ARI)	79.33	47.67	43.00	71.39	60.08
----------------	-------	-------	-------	-------	-------

●:警報レベル ▲:注意報レベル

【トピックス】 インフルエンザが流行しています。

長崎県の第10週の患者報告数は859人で、定点当たり報告数は16.84となりました。4週続けて減少しましたが、警報レベルの報告数が16週間継続しています。

定点当たり報告数の多い保健所は、佐世保市保健所(25.71)、県北保健所(22.00)でした。

年代別では、10歳未満(486人、57%)、10代(259人、30%)が多くなっています。

今後も手洗いの励行、適切なマスクの使用、換気などの基本的な感染対策に努め、感染予防を心がけましょう。

【トピックス】 感染性胃腸炎に注意しましょう。

長崎県の第10週の報告数は147人で、定点当たりの報告数は4.74でした。定点当たり報告数の多い保健所は、県北保健所(12.50)、西彼保健所(11.67)でした。

本疾患は、細菌又はウイルスなどの病原微生物による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。原因はノロウイルスやロタウイルス、エンテロウイルス、アデノウイルスなどのウイルス感染による場合が主流ですが、腸管出血性大腸菌などの細菌が原因となる場合もあります。手洗いの励行とともに、体調管理に注意して感染防止に努め、早めに医療機関を受診しましょう。

【トピックス】 マダニやツツガムシが媒介する感染症に注意しましょう。

マダニ類やツツガムシ類は、野外の藪や草むらに生息しているダニで、野生動物が出没する環境に多く生息しているほか、民家の裏山、裏庭、畑やあぜ道などにも生息しています。マダニ類は「日本紅斑熱」や「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」を媒介し、ツツガムシ類は「つつが虫病」を媒介します。春から秋(3月から11月)にかけてはマダニ等の活動が活発になり、これらの感染症のリスクが高まります。

マダニ等が媒介する感染症の予防には、ダニに咬まれないことが重要です。野外で活動する際は、長袖、長ズボン、長靴を着用するなどして肌の露出を極力避け、マダニに有効な虫よけ剤を使用して感染防止に心がけましょう。もし、マダニ等に咬まれていたことに気づいた場合、無理に取り除こうとせず、皮膚科等の医療機関で適切に処置してもらいましょう。また、咬まれた後に発熱等の症状があった場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。受診した医療機関では、咬まれた状況などをできるだけ詳細に説明しましょう。

SFTSに関しては、近年、SFTSを発症したネコ及びイヌの症例が確認されており、これらの動物の血液や糞便からSFTSウイルスが検出されています。SFTS以外の感染症に対する予防の観点からも、動物を飼育している場合は過剰な触れ合いを控え、動物由来の感染に注意しましょう。

# 長崎県感染症発生動向調査速報(月報)

2026年2月 2026年2月1日(日)～2026年2月28日(土) 2026年3月12日作成

## ☆疾病別・保健所管内別発生状況 (2026年2月)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管轄別)										計
	佐世保市	長崎市	壱岐	西彼	県央	県南	県北	五島	上五島	対馬	
性器クラミジア感染症	5	2	-	1	5	0	2	-	-	-	15
(定点当たり報告数)	2.50	0.67	-	1.00	2.50	0.00	2.00	-	-	-	1.50
性器ヘルペスウイルス感染症	2	1	-	1	0	0	0	-	-	-	4
(定点当たり報告数)	1.00	0.33	-	1.00	0.00	0.00	0.00	-	-	-	0.40
尖圭コンジローマ	0	0	-	0	1	0	0	-	-	-	1
(定点当たり報告数)	0.00	0.00	-	0.00	0.50	0.00	0.00	-	-	-	0.10
淋菌感染症	2	1	-	1	0	0	0	-	-	-	4
(定点当たり報告数)	1.00	0.33	-	1.00	0.00	0.00	0.00	-	-	-	0.40
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2	9	2	0	15	2	0	9	0	4	43
(定点当たり報告数)	2.00	3.00	2.00	0.00	15.00	2.00	0.00	9.00	0.00	4.00	3.58
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(定点当たり報告数)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(定点当たり報告数)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

## ☆7疾患のグラフ

